

大分市立滝尾小学校 学力向上プラン1（令和6年度 8月確定版）

学校教育目標	夢に向かって自ら学び、心豊かで最後までがんばり通す子どもの育成
育成を目指す資質・能力	自ら問題を見つけ、友だちと協働して解決する力(問題発見・解決能力)

	学力状況について	学習状況について
児童の課題	各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ・国語では、漢字や熟語、修飾語等の言語事項に課題があり、家庭学習等を通して繰り返し練習させる必要がある。また、文章を書くことに課題があり、自分の考えを短い文章で表すことを日頃の授業の中で取り組む必要がある。 ・算数では、計算力に個人差があり、既存の学習内容を併せて繰り返し練習させる必要がある。また、表やグラフのデータを読み取ることに課題があり、理科など他教科と関連させた指導を工夫する必要がある。 ・理科では、自然の事物の変化等の読み取りや実験手順の意味理解に課題があり、国語や算数が中心の週末課題に理科を含める等、繰り返し練習させることで理解させる必要がある。	各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ・年度初めに、滝尾小学校および滝尾中学校区家庭学習(宿題)の手引きを配布しているが、家庭での学習時間ややり方等に個人差が見られる。 ・正答率が低い児童ほど、授業に集中できていない傾向にあり、学習規律の徹底と、個別指導による苦手分野の克服が必要である。
	これまでの学力向上の取組に対する児童の状況(授業及び授業以外の側面から) ・物事の中から問題を見出し、他者と対話しながら協働的に課題を解決する能力の育成を図っているが、期待される姿には到達していない状況にある。	
指導の状況	1 組織的な授業改善の取組状況 ・大分スタンダードに基づく「1時間完結」型授業を徹底させるため、シンプル指導案の作成による授業改善の取組を継続しており、教師も児童も授業展開の見直しをもつとともに、板書とノートの一体化を図っている。また、主体的で深い学びにつながる伝え合いの工夫について、校内および小中合同で研修を行っている。 2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況 ・授業や家庭学習(宿題)において、既習事項の定着に向けて反復練習を行っている。 ・一人1台端末を活用して個に応じたドリル学習を取り入れている。 ・主に高学年において、ロイロノートを活用して、自分の考えをまとめ伝え合う活動を行っている。 ・教員が教科指導に係る専門性を身に付け、児童の学力向上につなぐため、教科担任制を5・6年生で実施している。	

学力に関する達成指標

・1・2年は国語・算数、3年以上は国語・算数・理科において、単元末テスト平均86点以上にする

	【授業改善】	【家庭・地域との協働】
今後の具体的な取組	〈授業改善のテーマ・重点〉 意欲的に取り組み、学び合う児童を目指す指導法の在り方 ・主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善 ・個別最適な学びの実現に向けた「学習の個別化」の推進 ・学習規律の確立	
	〈取組内容〉 ・ねらいに即しためあての設定、児童が解決の見直しをもてる課題の設定、深い学びにつながる伝え合いの工夫、まとめ(ねらい)の理解度が確認できる振り返りを工夫する。 ・習熟度別授業や補充学習の場を設定するとともに、一人1台端末の積極活用を図り、個別最適な学びによる学力向上を図る。 ・板書とノートの一体化により、学習内容の定着定着を図り、学習の振り返りを実施する。 ・発達の段階に応じた学年ごとの学習規律を設定する。	〈家庭・地域の取組内容〉 ・「滝尾小学校・滝尾中学校区 家庭学習の手引き」を参考に、家庭学習の習慣化に取り組む。 ・児童が持ち帰った一人1台端末を活用し、家庭学習に取り組ませる。
	〈取組指標〉 ・「学習課題」や「伝え合い活動」と「振り返り」に重点をおいた授業を1日2回以上実施する。 ・「今月の学習のめあて」を掲示するとともに、毎日、児童に振り返りをさせる。 ・週に2回以上、タブレット端末によるドリル・反復学習を実施する。 ・「滝尾っ子ノートのきまり」の指導の徹底を図り、ノート検定に挑戦させる。	〈家庭・地域の取組指標〉 各家庭で、家庭学習に取り組んでいるか児童に声かけをする。
	〈検証指標〉 ・定期的に行われる学習部会で、毎回日々の授業実践の様子を検証する。また互見授業・交換授業を学期に1回以上行い、授業実践の見直しを行う。 ・定期的に行われる会議等において、学習規律の状況の見直しを行う。 ・学校評価に係るアンケートにおいて、「授業が終わった時に、『わかった、できた』という気持ちになっている」という質問に対し、肯定的に答える児童の割合を93%以上にする。	〈家庭・地域の検証指標〉 学校評価に係るアンケートにおいて、「家では、子どもが宿題をしているか確かめている」に肯定的に答える割合を85%以上にする。
	【授業改善以外の学力向上の取組】 ・滝尾小学校および滝尾中学校区家庭学習(宿題)の手引きを周知し、保護者と家庭学習について連携を図る。 ・小中一貫教育の推進を図り、義務教育9年間を見通した系統的な教育を行う。 ・多読賞の推奨や調べ学習等による図書館利用の促進を図り、児童の読書活動を推進する。	